

簡易型（Ⅱ）における評価項目及び評価基準

	評価項目	評価基準	配点	最大得点	摘要
企業の技術能力	平成 26 年 4 月以降の同種工事の施工実績の有無	同種工事の完成実績あり	1.0	1.0	同種工事の実績とは平成 26 年 4 月以降に国又は地方公共団体が発注した公共工事において、交通規制を伴う 500 ㎡以上の舗装工事（表層工以外の舗装工を含むものに限る）を元請で施工した実績。 類似工事の実績とは、平成 26 年 4 月以降に国または地方公共団体が発注した公共工事において、交通規制を伴う 250 ㎡以上舗装工事（表層工以外の舗装工を含むものに限る）を元請で施工した実績。
		類似工事の完成実績あり	0.5		
		その他	0.0		
	過去 2 年間の焼津市発注工事（舗装）における工事成績評定の平均点	82 点以上	3.0	3.0	平成 29・30 年度を対象とする。
		79 点以上 82 点未満	1.0		
		79 点未満又は工事实績なし	0.0		
		過去 2 年間に於いて 69 点以下の実績がある	-1.0		
	過去 2 年間に於ける焼津市発注優良工事	工事成績評定 成績 A の実績あり	1.0	1.0	同上
		実績なし	0.0		
	品質管理・環境マネジメントシステムの取組状況	ISO9001 若しくは ISO14001、又はエコアクション 21 の認証を取得している。	1.0	1.0	ISO またはエコアクション 21 認証・登録証の写しで確認。
認証を取得していない		0.0			
建設機械の保有状況	アスファルトフィニッシャ、タイヤローラ、マカダムローラ又は振動ローラをすべて保有（自社所有又は 1 年以上のリース等による保有がある。）	1.0	1.0	建設機械の所有又は保有状況が分かる書類（建設機械保有調書・特定自主検査記録表の写し・リース等の契約書の写し）	
	アスファルトフィニッシャ、タイヤローラ、マカダムローラ又は振動ローラのいずれかを保有（自社所有又は 1 年以上のリース等による保有がある。）	0.5			

		アスファルトフィニッシャ、タイヤローラ、マカダムローラ又は振動ローラのいずれも保有していない。(自社所有又は1年以上のリース等による保有がいずれもない。)	0.0			
配置 予定 技術者 の 能力	技術者資格	1級建設機械施工技士又は1級土木施工管理技士又はこれと同等以上の資格	2.0	3.0	同等以上の資格とは、技術士法に基づく以下の登録証を有する者とする。 ・建設部門 ・総合技術監理部門(選択科目を「建設」とするもの。)	
		2級建設機械施工技士(第1種～第6種)又は2級土木施工管理技士(土木)	1.0			
		1級舗装施工管理技術者	1.0			
		2級舗装施工管理技術者	0.5			
		その他	0.0			
	平成26年4月以降の主任(監理)技術の施工経験	同種工事の完成実績あり	2.0	2.0	同種工事の実績とは平成26年4月以降に国又は地方公共団体が発注した公共工事において、交通規制を伴う500㎡以上の舗装工事(表層工以外の舗装工を含むものに限る)を元請で施工した実績。 類似工事の実績とは、平成26年4月以降に国または地方公共団体が発注した公共工事において、交通規制を伴う250㎡以上舗装工事(表層工以外の舗装工を含むものに限る)を元請で施工した実績。	
		類似工事の完成実績あり	1.0			
		その他	0.0			
	過去2年間における焼津市発注優良工事担当技術者	工事成績評定 成績Aの実績あり	2.0	2.0	平成29・30年度を対象とする。	
		実績なし	0.0			
	継続教育(CPD、CPDS)の取組み状況	継続教育の証明あり(各団体推奨単位以上取得)	1.0	1.0	各団体が発行する技術者証の写し及び学習履歴を証明する証明書の写し	
		継続教育の証明なし又は各団体推奨単位未満の取得	0.0			
	企業 の 社会 性 等 、 信 頼	過去5か年度の災害協定に基づく活動実績の有無及び有事の備え	災害協定の締結あり	0.5	1.5	災害協定とは焼津市地域防災計画の「災害時における応援協力に関する協定」をいう。 活動実績とは平成26年度以降災害協定に定める災害時における応急対策業務の実績。
			焼津市内における活動実績あり	0.5		

		建設機械の保有あり	0.5		建設機械の所有とは災害協定を締結している者のうち平成31年8月末時点で建設業法に基づく経営事項審査で認定する建設機械を3台以上所有すること。(自社所有又は1年以上のリース等による保有があるもの。)
		災害協定の締結なし	0.0		
市内企業の施工割合 (元請業者+下請業者)		市内企業の施工割合が70%以上	1.5	1.5	市内企業(焼津市内に本店・支店・営業所を有する)の施工割合(当該工事における、下請負事業者に支払う請負金額と元請事業者の施工金額(当該工事に係る請負金額から下請け事業者へ支払う額を差し引いた額)の合計(請負金額ベース))に応じて評価する。 加点対象とする場合は、下請け予定一覧表を提出。施工体制台帳や契約書の写しなど下請業者等との契約金額が確認できる書類等を工事完成時に提出。入札参加申請書において「市内企業の施工割合が〇〇%」と申告し、加点されたにもかかわらず、確認において誤りが判明した場合は、入札参加者との公平性・公正性から建設工事等検査における工事成績評定点において、最大3点減じるものとする。 資材購入、資機材のみのリース契約等に関し、元請事業者又は一次下請事業者が契約する場合は、それぞれの請負金額に含むものとする。
		市内企業の施工割合が50%以上70%未満	1.0		
		市内企業の施工割合が40%以上50%未満	0.5		
		市内企業の施工割合が40%未満	0		
次世代育成支援企業		静岡県次世代育成支援企業認証制度による認定	0.5	0.5	静岡県次世代育成支援企業認定書(県知事)の写しを添付
		認定なし	0.0		
過去3年間のボランティア活動実績の有無		活動の実績あり	1.0	1.0	新聞記事・活動写真・主催者の証明等活動実績を証明できる書類を添付
		活動の実績なし	0.0		
障害者雇用の有無		雇用あり	1.0	1.0	障害者雇用企業審査通知書(県知事)の写しを添付
		雇用無し	0.0		
消防団協力事業所の認定状況		消防団協力事業所の認定を受けている。認定を受けていない場合でも、従業員に消防団員がいる。	0.5	0.5	認定状況等を証明できる書類(認定書・消防団手帳の写し)を添付
		該当なし	0.0		
計				21	
換算				20	

